



61名の新1年生、ようこそ上成小へ

4月10日、待ちに待った1年生の入学式です。前日の雨で、さらに美しさを増した校庭の桜が満開を迎えるとともに、61名のかわいい新入生が上成小に仲間入りしました。

新入生の保護者の皆様、改めまして

「ご入学、おめでとうございます。よろしくお願ひします。」

【入学式の様子から】

入学式には、1年間1年生のお世話をする6年生の児童が参加しました。また、5年生の児童は6年生と共に、掃除や受付案内など、式前の仕事に励みました。

「新入生入場」6年生のお兄さん、お姉さんに手をつないでもらい、1年生が元気に入場してきました。うれしくて満面の笑顔で入場する子、多くの人に迎えられるドキドキを隠せない子・・・などほほえましい姿が多く見られました。「学校長お祝いの言葉」では、1日も早く上成小の「スーパー1年生」になるために、3つの作戦「あいさつ作戦」「なかよし作戦」「チャレンジ作戦」についての話がありました。一生懸命に話が聞けていてすばらしかったです。

担任紹介では、1年A組川上美紗先生、1年B組平松佳奈先生、なかよしB組渡邊里彩先生、そして支援して下さる4名の先生方が紹介されました。先生との初めての出会いに子供たちは目を輝かせていました。歓迎の言葉では、6年B組の戸田結子さんが、在校生を代表して立派に1年生を迎えるあいさつをしました。

30分余りの式でしたが、1年生の子供たちは最後まできちんと席に着き、「1年生になって、がんばるぞ!」という、やる気が伝わってくるすばらしい姿でした。



授業参観お世話になりました。

新しい学年に進級後、最初の授業参観でした。お忙しい中多くの方にご参観いただき、ありがとうございました。スタートしたばかりの令和6年度で、ご不安な点も多々あることと存じます。

これからも、ご家庭と学校が強い信頼のもと手を取り合っ、子供たちの成長を支えていける、そんな学校を目指していきたいと願っています。

これからも、学校行事や授業参観へのご参加、よろしくお願ひいたします。



あいさつの輪を大きく

毎朝、学校の近くの交差点であいさつ運動をしていると、多くの子供たちが明るく元気な声で、あいさつを返してくれます。「あいさつは心と心のキャッチボール」の言葉通り、とても清々しい気持ちにしてくれます。この気持ちを、一人でも多くの子供たちに広げていけるように、学校、家庭、地域で「あいさつの輪」を大きくしていけたらと思います。

ご協力お願ひします。



4月23日(火)～26日(金)は、特別時程4校時のため、児童は13:10に学級下校をします。お知りおきください。